

三浦文学でフットパス

～ 塩狩から夫婦岩の道 ～

全員登頂



塩狩峠記念館友の会、三浦綾子文学館と和寒町が協力して8月1日(土)に開催したこの催しは、昨年の倍以上の54名の参加となり、新型コロナウイルスで生活が制限されている中、受付で体温測定や体調確認を行い、2班でスタート。ペースに合わせて、マスクを外し山の空気を吸いながら、道端のゴミも拾いながら、一杯のマイナスイオンに癒やされました。天候にも恵まれて、過去数年の中では一番良い条件で「夫婦岩」を目指して歩くことができ、参加者全員が夫婦岩まで登頂することができました。

フットパスとは、森林や田園地帯、古い街並みなど昔からある風景を楽しみながら歩く【Foot】ことができる小径(こみち)【Path】のことを言います。和寒の自然を歩きながら、三浦文学や和寒町の歴史に触れ夫婦岩を目指すコースです。和寒では、平成28年に小説「塩狩峠」50周年記念事業の一つとして実施され、今年で5回目の実施となりました。



ガイドさんからの三浦文学の説明がありました。



目的地に向かって出発！！



みんな笑顔で山登り！今だけはマスクを外します。



夫婦岩まであと少し！！



夫婦岩から見た和寒町の風景

